

養豚農場及び野生いのししにおける豚コレラ情報

12月25日、岐阜県関市の養豚農場において、豚コレラの疑似患畜が確認されました。飼養されている豚、いのししでの確認は6例目となります。

また、岐阜県においては、野生いのししからの豚コレラウイルス検出事例が続いていますが（12月19日時点で78頭）、愛知県犬山市で捕獲された野生いのししについて、12月22日に岐阜県以外で初めてとなる検査陽性が確認されました。

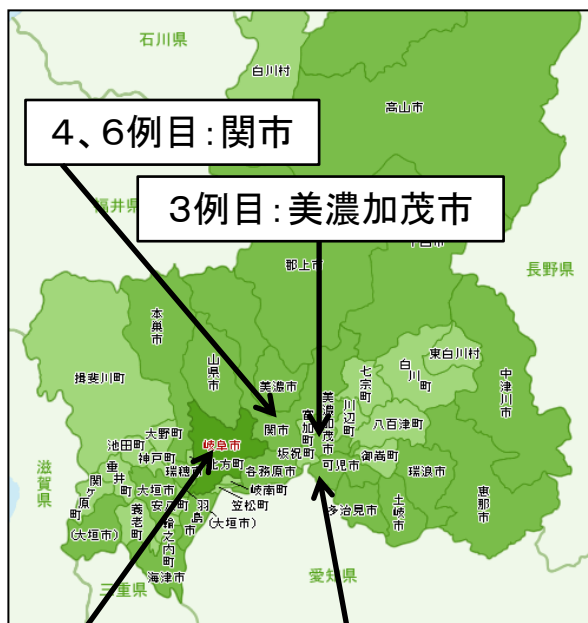
養豚農場での発生概要

◆発生農場

- ・所在地：岐阜県関市
- ・飼養状況：繁殖豚871頭、肥育豚6,676頭

◆経緯

- ・12月23日、3例目及び4例目の搬出制限区域内に所在する当該農場の出荷予定豚の検査を行ったところ、豚コレラを疑う結果。
- ・12月24日、再度立入し、精密検査を行ったところ、25日に豚コレラの疑似畜であることを確認。



1、2例目：岐阜市

3例目：美濃加茂市

4、6例目：関市

5例目：可児市

豚、いのしし飼養者の皆様へ

野生いのししの侵入防止など、本病の発生予防に努めていただきますようお願いいたします。

毎日の健康観察と異常の早期発見・早期通報をお願いいたします。

豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることはありません。